

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証

(円)

No	事業名	所管課	事業概要	事業費	交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果・検証
1	子育て世帯支援活動事業	住民課	新型コロナウイルス感染症に伴う非常事態宣言等を受け、経済的・心理的負担を受けている子育て世帯を経済的に支える。10万円×74人=7,400,000円	7,400,000	7,400,000	R2.7.1	R3.3.31	コロナ禍で心理的・経済的に大きな負担となっている子育て世帯の家計負担の緩和を図ることができた。
2	公共的空間安全・安心確保事業	議会事務局	新型コロナウイルス感染症対策について、役場庁舎内にある議場及び委員会室においては、密閉・密集・密接の3密の状態で開催等を行っていることから、「空気清浄機」を設置し傍聴者の感染拡大を防ぐ。また、「マイクを増量」し、感染を防ぐ。空気清浄機5台・マイク設備等6機	1,013,100	1,013,100	R2.6.17	R3.1.5	空気清浄機及びマイクを増やすことで議員及び傍聴者等の感染拡大を防止することができた。
3	公共的空間安全・安心確保事業	保育園	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、板野保育園の各保育室と子育て支援センターに「空気清浄機」を設置することで感染拡大を防ぐ。 空気清浄機 13台	779,350	779,350	R2.7.22	R3.2.26	各保育室及び親子で利用する子育て支援センターに空気清浄機を設置することで、安心して過ごせる環境が整い、感染拡大防止を図ることができている。
4	公共的空間安全・安心確保事業	保育園	板野保育園において新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴い、0歳児については玩具等を口にする機会が多いため、殺菌のできる乾燥機を設置することで感染拡大を防ぎクラスターの発生を防ぐ。 おもちゃ殺菌保管庫 3台	924,000	924,000	R2.8.17	R2.10.31	これまで、手作業による玩具の消毒を行っていたが、さらに殺菌効果と乾燥ができることにより、玩具を通しての感染拡大防止には効果大きい。また、保育士の業務負担軽減にもつながり、別の感染対策への工夫ができるようになっている。

5	公共的空間安全・安心確保事業	保育園	新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言に伴い、保育園の休園措置や外出自粛などによる保護者のストレス軽減、相談場所の確保及び急な発熱などに対応する室内環境を整える。 エアコン1台	116,380	116,380	R2.7.10	R2.8.31	相談室にエアコンを設置することで、独立した部屋で個別に相談や発熱対応、授乳等ができるようになり、利用頻度が増え、効果が上がっている。
6	公共的空間安全・安心確保事業	教育委員会	町内の小中学校の教室では3密を防ぐため窓を開けるなどの換気は行っているが、空き教室に限られている学校現場では3密を完全に防ぐことは難しいことから「空気清浄機」を設置することで感染防止対策が図れる。小学校59台×@50千円、中学校30台×@50千円	4,335,991	4,335,000	R2.7.22	R2.9.9	空気清浄機を小学校4校、中学校1校の各教室に設置することで、児童生徒の感染拡大を防止することができた。
7	子育て世帯支援活動事業	教育委員会	新型コロナ感染症拡大の影響により、企業等が休業となり家計にも多大な影響を与えている状況の中で、臨時休校により児童及び生徒が在宅しており、昼食代やおやつ代も必要となり、さらに家計の負担増となっていることから4、5月の登校日の給食費助成を行うことで保護者の経済的負担を軽減を図る125×7,702食数中学生@135×4,182食数	1,525,000	1,525,000	R2.4.8	R2.5.29	休校及び分散登校により、家庭での時間が増えるなかで、家計における食費の負担が増加していた事で、保護者より助かったとの声を多数いただいた。
8	公共的空間安全・安心確保事業	教育委員会	新型コロナ感染症の影響により学校の休校が長期化したため、学習の遅れを夏休みの短縮で補うため、猛暑が予想される7、8月も授業を行うことから、空調機がない教室での授業では、児童生徒の熱中症対策をする必須であることから、冷感タオルを配布。幼小中児童生徒への配布1300枚×@198円	257,400	257,000	R2.6.16	R2.6.25	幼稚園・小学校・中学校の児童生徒へ冷感タオルを1300枚を配布した。7月8月の授業日は猛暑が続いていたが、冷感タオルの使用で、児童生徒たちの熱中症対策に効果があった。
9	図書館パワーアップ事業	教育委員会	新型コロナ感染症の影響により、在宅で過ごす時間を有意義に過ごしてもらい外出抑制につなげるため、図書館の蔵書情報のオンライン化やインターネットでの予約ができるよう、システムの構築を行う。図書館システム13,530千円	13,530,000	13,530,000	R2.9.10	R2.12.18	従来、電話または来館で対応していた蔵書検索や予約において、システムの導入により時間や場所の制限なく利用できるようになり、接触機会の低減や利用者の利便性の向上につながった。

10	公共的空間安全・安心確保事業	福祉保健課	公共施設での健診・相談事業等を実施するにあたり人数制限や事業回数の増加を行うことで、子どもや重症化リスクが懸念される方への対策を強化し、感染防止とクラスター対策をはかる。	402,689	400,000	R2.6.1	R3.3.31	【実施状況】 公共施設内での乳幼児健診・相談事業等の実施にあたり、管理栄養士、歯科栄養士、心理相談員の配置、感染症対策用消耗品を配備した。 【効果】 スタッフを増員することで、健診時間の短縮が図れた。感染症対策用消耗品の活用により、感染症防止策を徹底しながら、健診・相談事業を安全に実施することが出来た。
11	個人事業主、フリーランスの方応援事業	産業課	新型コロナウイルス感染拡大の影響で経済が疲弊していることから景気対策として、プレミアム商品券を発行することで町内の景気を活性化を図る。プレミアム付商品券発行総額に係るプレミアム分11,664,000円業務委託先に係る事務費2,652,907円	14,316,907	14,316,907	R2.5.8	R3.3.31	【実施状況】 1,385名の方に商品券を販売。 【効果】 消費者には、多くの方が利用し、家計の負担緩和に寄与した。商業者にとっても新型コロナウイルス感染症の拡大による売上げの減少に対する販売促進対策と捉え、多くの店舗が加盟店として利用し、景気対策の効果があつた。
12	子育て世帯支援活動事業	住民課	新型コロナ感染症拡大の影響により、家計にも多大な影響を与えている状況の中で、臨時休校・休園により園児、児童及び生徒が在宅していることで食費等の経費がさらに家計の負担増となっている。保護者と子どもが疲弊することなく生活環境の確保と併せて、疲弊した地元商店の活性化を図る。 対象者1,877人 子育て支援商品券一人当たり発行額10,000円	18,285,000	11,506,703	R2.6.1	R3.3.31	子育て世帯の家計負担緩和と地域経済の活性化を図ることができた。
13	公衆浴場応援事業	産業課	町営のあせび温泉については年間16万人の方が利用される施設であり板野町内外から来場される利用者に対し、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策である密閉・密集・密接の3密の対策である、施設の消毒等を講じることにより、利用者に対して安全安心な空間を確保する。 温泉の新型コロナウイルス感染症対策に係る用品・材料等331,915円	331,915	331,915	R2.4.1	R3.3.31	事業実施により、不特定多数の人が出入りする温泉施設に必要な新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に係る消耗品等が配備され、有効な感染拡大の防止対策が図られた。

14	防災活動支援事業	総務課	新型コロナウイルス感染症対策として、指定避難所へ「空気清浄機」や「簡易ベッド」を購入及び「トイレの環境改善」を行い、感染リスクの軽減を図り感染防止対策を図る。また避難所において感染疑いがある人への対応時に使用する「防護服」を購入する。「空気清浄機」指定避難所10箇所×2台×@92,290円(大部屋対応)=1,845,800円、「簡易ベッド」指定避難所10箇所×2台×@27,390円=547,800円、「防護服」50セット×@4,400円=220,000円、「トイレ改修(7箇所)」471,240円	3,084,840	3,084,840	R2.7.21	R2.8.18	指定避難所に必要な備品や消耗品等の整備、トイレ環境の改善を行い、感染リスクの軽減及び感染防止対策が完了し、災害に対しての備えができた。
15	必需物品供給事業	総務課	新型コロナウイルス感染症対策として、住民や社会福祉施設等に「マスク」を配布する。あわせて住民には「マスク」「除菌シート」配布する。「マスク」全世帯分285千枚、ほか社会福祉施設、子ども分等24千枚、マスク計17,061,836円、「除菌シート」5,700世帯1,128,600円、引換はがき印刷費 34,650円、郵送代(はがき購入等) 371,700円、配布用袋代他衛生用品等404,424円	19,001,210	19,001,210	R2.4.12	R2.7.16	マスクや除菌シートについては、品薄状態が続いており、調達が困難であることから、住民や社会福祉施設に早急に配布することで、感染拡大防止に寄与した。
16	公共的空間安全・安心確保事業	総務課	新型コロナウイルス感染症対策として、役場庁舎窓口などに飛沫防止パーテーションを設置。その他消毒液等を購入。「飛沫防止パーテーション」設置し、消毒液等を購入する。「飛沫防止パーテーション」50枚×@16,940円=847,000円、「飛沫防止パーテーション」修繕費276,320円、消毒液等購入費10,673円	1,133,993	1,133,993	R2.5.8	R2.6.16	職員及び来庁者の感染拡大を防ぐため飛沫防止パーテーションを設置することで安心して窓口対応を行うことができ、感染拡大防止に寄与した。住民課窓口や出納室窓口では、来庁者間での感染拡大防止にも寄与した。
17	水道事業会計繰出事業	水道課	新型コロナウイルス感染症拡大により停滞する地域経済や住民生活を支援するため、官公庁を除く事業所及び家庭の水道料金2ヶ月分の免除を行う水道事業者を支援する。 水道料金7月分免除5,280件・8月分免除5,278件	37,368,880	35,000,000	R2.7.1	R3.2.4	実績として令和2年7月分水道料金免除件数5,280件、免除額19,188,190円、8月分免除件数5,278件、免除額18,180,690円、免除額合計37,368,880円(官公庁を除く)となり、事業者及び家庭の負担を軽減することにより地域経済、住民生活を支援することができた。
18	下水道事業会計繰出事業	下水道課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で経済が疲弊していることから景気対策として、町民及び事業者(官公庁を除く)の経済的支援を目的として、下水道料金を2ヶ月分(7月請求分と8月請求分)を免除する。 7月分免除560件・8月分免除562件	5,800,000	5,800,000	R2.7.1	R3.3.22	事業実施により、町民の家計負担緩和と町内企業の負担を緩和できた。

19	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	教育委員会	児童生徒一人一台端末を前提とした高速大容量通信を整備するとともに、授業での活用だけでなく、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子供たちに学びを保証できる環境を実現する。 工事費、機器代及び設計費	6,942,400	6,942,400	R2.11.6	R3.3.31	Wi-Fi環境を整備し、GIGAスクール構想を推進することで、オンライン授業や、リモート会議などが実施できるようになり、感染拡大防止に寄与した。
20	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	教育委員会	小中学校の児童生徒1人1人にパソコン端末を整備するとともに、授業での活用だけでなく、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子供たちに学びを保証できる環境を実現する。 タブレット台406台対象 1人1台端末整備(ソフト・設定含む) 通信機器整備:90台 遠隔学習機能整備:5台	55,013,830	55,013,830	R2.9.16	R3.3.31	ICT機器を整備し、GIGAスクール構想を推進することで、端末を用いてオンライン学習を行うことができるようになり、感染拡大時にも滞りなく教育活動を継続できるようになった。
21	学校保健特別対策事業費補助金	教育委員会	新型コロナウイルス感染症対策として、校内での集団の中で3密を回避し検温実施する際に必要なサーモグラフィーや、教室における3密対策として換気に必要なサーキュレーターの購入等、感染リスクを最小限にしながら十分な教育活動を継続するために必要な物品等の購入する。サーモグラフィー5台×@327,800=1,639千円、サーキュレーター73台408千円、その他消毒用品購入費3,386千円	5,433,020	3,084,000	R2.8.17	R3.1.27	教室での換気対策としてサーキュレーター使用や、サーモグラフィー・マスク・非接触型体温計・薬用せっけん・アクリルパネル・消毒液等の感染防止対策物品を小中学校に配備し、感染対策を徹底しながら、安全に教育活動をおこなうことができた。
22	公共的空間安全・安心確保事業	総務課	新型コロナウイルス感染症対策として、役場庁舎入り口などにサーモグラフィー等(クイックハイジーターミナル)を設置する。 サーモグラフィー管理用パソコン 2台 219,890円 サーモグラフィー 4台 1,311,200円	1,531,090	1,531,090	R2.8.18	R3.1.8	来庁者が職員と接触することなく検温をすることによって、感染拡大防止に寄与した。 管理用のパソコンにて定期的にデータを取り込むことによって接触者の特定や推測を早い段階で行うことにより感染拡大を最小限に抑えられる。

23	地域公共交通機関の高度化支援事業	総務課	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、幹線系統バスの3密回避対策への支援を行う。 1,350円×1日平均35便(平日)×64日(令和2年10月～12月)	3,024,000	3,024,000	R2.5.7	R3.3.30	事業実施により、運航便数が確保され、減便による過密を回避することで、3密を解消できた。
24	公共的空間安全・安心確保事業	保育園	新型コロナウイルス感染症の対策として3密を防ぐため板野保育園のトイレの環境改善及び仕切り等を設けることで感染リスクの軽減を図る。 トイレ改修費用2,699,400円	2,699,400	2,699,400	R2.9.5	R2.9.10	園児の使用する小便器を自動水洗にすることにより直接触れることがなくなった他、仕切りができたことで密を防ぎ感染リスクが軽減されている。
25	子育て世帯支援活動事業	教育委員会	新型コロナウイルス感染症の影響で自宅待機が続くことによる幼児や保護者の心理的負担を軽減するために、公園遊具を新設し、子育て世帯への支援を図る。	5,984,000	5,984,000	R2.4.24	R2.9.30	遊具新設後、多くの方が利用している。子どもが安心して遊べる安全な遊具が増えたことにより、家族で遊ぶだけでなく、子育て世帯が集まる地域コミュニティの場として活用されており、さらには感染症の影響で自宅待機等での心理的負担の軽減が図られている。
26	個人事業主、フリーランスの方応援事業	福祉保健課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、家計にも多大な影響を与えている状況の中で、特に低所得高齢者の経済的負担の軽減と買い物の機会を支援し、疲弊した地元商店の活性化を図る 高齢者支援商品券一人あたり発行額5,000円 対象者2,052名	10,289,416	10,289,416	R2.8.7	R3.3.15	【実施状況】 対象者2,052名の高齢者の方に額面5,000円の商品券を発行し、支援を行った 【効果】 高齢家庭の負担軽減や地域内消費の下支えを行うことができた。
27	公共的空間安全・安心確保事業	教育委員会	新型コロナウイルス感染症対策として、指定避難所に空調を整備。空調設置避難場所を増やし、災害時に避難者の分散を図る。 板野東小学校体育館空調設置工事費22,752千円、板野中学校体育館空調設置工事費17,072千円、板野中学校武道館空調設置工事費14,520千円、南公民館空調設置工事費17,113千円	71,458,200	41,458,200	R2.12.26	R3.3.26	事業実施により、密になりやすい避難所を分散し、エアーカーペットファンを併用することにより空気の循環を図り、感染拡大防止対策を強化できた。

28	公共的空間安全・安心確保事業	総務課	<p>新型コロナ感染症対策として、避難所の分散化を図るため、避難所にスポットクーラーを整備する。</p> <p>20台 × 121,000円 = 2,420,000円</p>	2,420,000	420,000	R2.8.11	R2.8.19	<p>事業実施により、災害時に避難所の分散化を図り、3密を避けることを目的とし、空調設備がない避難所でも快適に避難者が生活を送ることにより、ストレスや熱中症等による災害関連死を0に近づけることはもとより、空気の流れを作り、定期的な換気を行うことにより、感染拡大防止を図った。</p>
29	公共的空間安全・安心確保事業	総務課	<p>新型コロナ感染症対策として、役場庁舎窓口などに恒久的な飛沫防止対策(アクリルパーテーション等)の整備を行う。</p> <p>アクリルパーテーション等整備費用1式 501,710円</p>	501,710	501,710	R2.7.27	R2.9.25	<p>アクリルパーテーションを設置することで、職員及び来庁者の飛沫防止対策が図れ、安心して窓口対応を行うことができ、感染拡大防止に寄与した。</p>
30	公共的空間安全・安心確保事業	福祉保健課	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、災害発生時に一次避難所の混雑や過密リスクを避けるために指定避難所を分散化し、老朽化が著しく利用の不全施設を建替えることにより、一次避難所の感染防止・クラスター対策を図り、施設の利便性・避難環境の向上を併せて図る。</p>	9,490,000	9,490,000	R2.12.28	R3.3.31	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、災害発生時に一次避難所の混雑や過密リスクを避けることが可能となった。感染リスクの高い高齢者や地域住民の施設利用時について、感染防止環境の向上が図られている。</p>
31	公共的空間安全・安心確保事業	総務課	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止策として、各種災害に備え、緊急災害対策本部となる会議室での3密を防ぎ回避し室内環境の確保するため空調機器の改修を実施する。消防センター空調機改修経費 974,556円</p>	974,556	974,556	R2.12.21	R3.3.19	<p>事業実施により、緊急災害対策本部となる会議室での3密を回避するための空調機器の改修が完了し、災害に備えることができた。</p>
32	公共的空間安全・安心確保事業	保育園	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、指定避難所に空調を整備。空調設置避難場所を増やし、災害時に避難者の分散を図り3密を防ぐ。</p> <p>板野保育園空調設置工事</p>	7,502,000	7,502,000	R2.3.31	R3.7.16	<p>事業により、園内2カ所の指定避難所に空調設備が整備でき、不特定多数の人が出入りしても分散できるようになったことで、災害時に備える体制が整えられている。</p>

33	水道事業会計繰出事業	水道課	新型コロナウイルス感染症拡大により停滞する地域経済や住民生活を更なる支援するため、官公庁を除く事業所及び家庭の水道料金を先に第1弾として令和2年7、8月分を免除をおこなったが、このたび第2弾として水道料金を2ヶ月分(令和3年4月分と5月分)を免除することで更なる水道事業者を支援する。 水道料金4月分免除5,290件、5月分免除5,302件	37,796,230	30,000,000	R3.4.1	R3.6.17	実績として令和3年4月分水道料金免除件数5,290件、免除額17,535,520円、5月分免除件数5,302件、免除額20,260,710円、免除額合計37,796,230円(官公庁を除く)となり、事業者及び家庭の負担を軽減することにより地域経済、住民生活を支援することができた。
34	下水道事業会計繰出事業	下水道課	新型コロナウイルス感染拡大の影響で経済が疲弊していることから景気対策として、町民及び事業者(官公庁を除く)の経済的支援を目的として、先に第1弾として令和2年7、8月分を減免をおこなったが、第2弾として下水道料金を2ヶ月分(令和3年4月請求分と5月請求分)を免除することで更なる支援を行う。 4月分免除578件・5月分免除583件	5,571,440	5,000,000	R3.4.1	R3.6.17	事業実施により、町民の家計負担緩和と町内企業の負担を緩和できた。
35	個人事業主、フリーランスの方応援事業	産業課	新型コロナウイルス感染拡大の影響で経済が疲弊していることから景気対策として、先に第1弾として20%のプレミアム商品券を発行することで町内の景気の活性化を図ってきましたが、このたび第2弾として30%のプレミアム付き商品券を発行することで、更なる支援を行うことで活性化を図る。 プレミアム付商品券発行総額に係るプレミアム分24,856,500円と商品券発行業務委託先に係る事務費3,006,729円	27,863,229	27,863,229	R3.3.31	R4.3.10	【実施状況】 1,954名の方に商品券を販売。 【効果】 消費者には、多くの方が利用し、コロナ禍において家計の大きな補助となった。 商業者にとっても、商品券を積極的に活用し販売促進を行った取扱店にとっては、大きな事業機会となり、既存客の繋ぎ止めや消費の町外流出抑制に大きな効果があった。
36	公共的空間安全・安心確保事業	教育委員会	新型コロナウイルス感染症対策として、指定避難所に空調を整備。空調設置避難場所を増やし、災害時に避難者の分散を図り3密を防ぐ。 板野南小学校体育館空調設置工事費11,166千円、 板野西小学校体育館空調設置工事費16,156千円	27,322,900	18,779,771	R3.3.19	R3.7.31	事業実施により、密になりやすい避難所を分散し、エアーカーテンファンを併用することにより空気の循環を図り、感染拡大防止対策を強化できた。